

授業科目名	ビジネス実務基礎Ⅱ		科目コード	270	
開講クラス	情報システム科	コース	ITエンジニア	学年	2年
担当教員	山口 涼華				
	実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有) ・ 無) 実務経験内容 医療機関勤務				
開講時期 1コマ90分	前期・後期・ <input checked="" type="radio"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	32コマ	
	<input checked="" type="radio"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		時 間 数	64時間	
使 用 テキスト1	書 名	ビジネス実務マナー検定受験ガイド3級			
	著 者	公益財団法人 実務技能検定協会			
	出版社	早稲田教育出版			
使 用 テキスト2	書 名	実践ビジネスマナー			
	著 者	株式会社ウイネット ビジネスマナー研究会			
	出版社	株式会社ウイネット			
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ <input checked="" type="radio"/> 演習 ・ <input checked="" type="radio"/> 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ビジネス社会に身を置いたときのマナーを学び、信頼されるビジネスパーソンならではの態度・振る舞い、働きぶり、ヒューマンスキルを育てる。 ビジネス実務マナー検定3級の取得を目標とする。					
<授業の概要・授業方針> テキストを通し、ビジネス実務の遂行に必要な一般知識や、平易な業務を行うのに必要な技能を習得し、社会人としてふさわしい心構えとビジネスマナーを身に付ける。また、学習した知識を社会で実践できるためのロールプレイングを行う。					
<成績基準・評価基準> 前期末試験の来客対応、ビジネス実務マナー検定の合否、授業態度、出席状況、課題提出等各項目において、4段階の評価(優、良、可、不可)を行い、最終評価を行う。					
<使用問題集・注意事項> ビジネス実務マナー検定実問題集3級 (著者：公益財団法人実務技能検定協会、出版社：早稲田教育出版)					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 特になし					

授業科目名	ビジ 初実務基礎Ⅱ	
回	授 業 内 容	備 考
1	I 必要とされる資質 1 ビジネスマンとしての資質	
2	I 必要とれる資質 2 執務要件	
3	II 企業実務 組織の機能	
4	III 対人関係 1 人間関係への対処	
5	III 対人関係 2 マナー	
6	III 対人関係 3 話し方 基礎的な敬語①	
7	III 対人関係 3 話し方 基礎的な敬語②	
8	III 対人関係 3 話し方 目的に応じた話し方	
9	来客対応 受付対応の要領・基本用語①	
10	来客対応 受付対応の要領・基本用語②	
11	来客対応 名刺の取り扱い方	
12	来客対応 名刺の取り扱い方ロールプレイング	
13	来客対応 取り次ぎの仕方	
14	来客対応 来約対応ロールプレイング①	
15	来客対応 来約対応ロールプレイング②	
16	来客対応 来約対応ロールプレイング③	
17	来客対応 来約対応ロールプレイング④	
18	III 対人関係 3 交際 慶事, 弔辞に関する作法と服装	
19	III 対人関係 3 交際 一般的な交際業務	
20	IV 技能 1 情報 情報についての一般的な知識	
21	IV 技能 1 情報 情報の整理	
22	IV 技能 1 情報 情報の伝達	
23	IV 技能 2 文書 文書作成の知識	
24	IV 技能 2 文書 文書の取り扱い	
25	IV 技能 3 会議	
26	IV 技能 4 事務機器の機能	
27	IV 技能 5 事務用品の種類と機能	
28	検定対策 3 級過去問題・解答解説	
29	検定対策 3 級過去問題・解答解説	
30	検定対策 3 級過去問題・解答解説	
31	検定対策 3 級過去問題・解答解説	
32	検定対策 3 級過去問題・解答解説	